

プレス・リリース

ラッセル・インベストメント・グループ

発信日: 2006年1月4日

「M・CUBE®」投信プログラムを構成する投資信託の新しい販売方法について

フランク・ラッセル株式会社が設定・運用管理し、「M・CUBE®」投信プログラムとして東京三菱銀行(現三菱東京UFJ銀行)を通じて提供してまいりました6本のマルチ・マネージャー・ファンドにつきまして、この度2006年1月1日より新たに個別でのお取扱いが可能となりましたので、以下の通りご連絡申し上げます。

1. 対象ファンド

- ① ラッセル 日本株式ファンド I
- ② ラッセル 外国株式ファンド I
- ③ ラッセル 日本債券ファンド I
- ④ ラッセル 外国債券ファンド I Aコース(為替ヘッジあり)
- ⑤ ラッセル 外国債券ファンド I Bコース(為替ヘッジなし)
- ⑥ ラッセル 世界債券ファンド I

なお、今回の変更には、同プログラムを構成する「マネープールファンド」(設定・運用:三菱UFJ投信株式会社)も含まれます。

2. 販売方法について

	プログラムとしてのご提供 (従来通り)	個別の投資信託としてご提供 (今回新たに追加)
特徴	「M・CUBE®」投信プログラムとして、個人投資家の皆様の投資目的、リスク許容度などのニーズに合わせて複数のマルチ・マネージャー・ファンドを組み合わせポートフォリオを構築	個人投資家の皆様の保有資産全体の分散投資を進めるために、アセット・クラス毎に設定されたマルチ・マネージャー・ファンドを個別にご提供
申込単位	1万円以上1円単位、ただし初回お申し込み時はプログラム全体で500万円以上	各ファンド10万円以上1円単位
販売手数料	なし	なし
信託報酬	年1.3755%~年2.4885%(ファンドにより異なる)	左同
保護預かり手数料	2,625円(3カ月)(税込み)	なし
信託財産留保額	なし	なし
取扱店	三菱東京UFJ銀行の旧東京三菱店のみで取扱います	三菱東京UFJ銀行全店で取扱います

「M・CUBE®」投信プログラムを利用せず、個別の投資信託としてご購入いただく場合のご留意

個別の投資信託としてご購入いただく場合と「M・CUBE®」投信プログラムを通じてご購入いただく場合とでは、同一の投資信託を同金額分ご購入いただいても、申込単位、保護預かり手数料や各種レポートのご送付の有無などの条件が異なる場合がございます。

* * *

ラッセル・インベストメント・グループについて

ラッセル・インベストメント・グループは、「マルチ・マネージャー運用のグローバル・リーダー」として今日世界 39 カ国で総合的な資産運用管理サービスを提供しています。ラッセルが提供するサービスは、グローバルな運用会社調査をベースに、資産運用コンサルティング、資産運用サービス、証券売買執行管理サービス、オルタナティブ投資サービス、Russell 1000[®]、Russell 2000[®]、Russell 3000[®]、Russell/Nomura 日本株式インデックス等のインデックスの開発など多岐にわたります。ラッセル・インベストメント・グループの創立は 1936 年。現在当グループが提供する資産運用コンサルティング・サービスの対象資産総額は約 255 兆円、またマルチ・マネージャー運用の資産総額は約 16 兆円 となっています。なお、1999 年よりノースウェスタン・ミューチュアルが当グループの親会社となっています。

日本においては 1986 年に東京オフィスを開業。翌 1987 年にはフランク・ラッセル・ジャパン株式会社を設立し資産運用コンサルティング・サービスを提供してまいりました。また 1999 年には、フランク・ラッセル投信株式会社を設立し、投資信託委託業務を開始、さらに 2000 年には投資一任契約に係る業務の認可を受け、個人および機関投資家向けにマルチ・マネージャー運用商品を提供しています。2002 年 7 月には両社は「フランク・ラッセル株式会社」として事業統合を行いました。その後、持株会社であるフランク・ラッセル・ジャパン株式会社の下、2004 年 5 月に新たに「ラッセル・インベストメント証券株式会社」を設立し、同年 10 月より営業を開始、現在 3 社体制で事業を展開しています。

詳しくは、www.russell.com をご覧ください。

(2004 年 9 月末現在 2005 年 9 月末現在、グループ合算)

ラッセル・インベストメント・グループの「マルチ・マネージャー・ファンド」について

ラッセル・インベストメント・グループは、1980 年に米国において「マルチ・マネージャー・ファンド」の提供を開始しました。マルチ・マネージャー・ファンドはマルチ・アセット、マルチ・スタイル、マルチ・マネージャー[™]の 3 段階のリスク分散手法を用い、資産クラス別に複数の運用スタイルおよび運用会社を組み合わせ、高い超過収益()を目指しながら、リスクをコントロールしたアクティブ・ポートフォリオを構築します。「マルチ・アセット」(資産クラスの分散)は、日本株式、外国株式、日本債券、外国債券など複数の資産へ分散投資することにより、特定資産クラスにおける短期的な価格の上昇・下落から受けるリスクを低減しています。「マルチ・スタイル」(運用スタイルの分散)は、異なる複数の運用スタイルを組み合わせることによりリスクを低減するとともに長期的に安定した超過収益の獲得を目指します。「マルチ・マネージャー」(運用会社の分散)は、世界の優れた運用会社を選定し、運用スタイルに応じて運用を委託します。また、各委託先による運用が定量的および定性的な観点からラッセルの基準を満たすか、常にモニターしています。

お問い合わせ先： ラッセル・インベストメント・グループ
フランク・ラッセル株式会社
企画・広報部門 田中裕子
電話：03-5411-3693

ラッセル・インベストメント・グループは世界中の拠点を通じて事業を展開しています。

「ラッセル・インベストメント・グループ」および「ラッセル」は、フランク・ラッセル・カンパニー及びその子会社等の総称です。

◎当資料に関してご留意いただきたい事項

- 当資料はラッセル・インベストメント証券投信投資顧問株式会社が一般的な情報の提供を目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。
- 当資料でご紹介するサービスには、投資信託が含まれます。投資信託は、元金が保証されているものではありません。また、投資信託には手数料等の諸費用がかかります。後述の『投資信託にかかる主な留意事項』をお読みください。
- 当資料は、当社が信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、その情報の正確性や完全性についてこれを保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料中「ラッセル・インベストメント・グループ」および「ラッセル」は、フランク・ラッセル・カンパニーおよびその子会社等の総称です。
- ラッセルによる事前の書面による許可がない限り、資料の全部または一部の複製、転用、配布はいかなる形式においてもご遠慮ください。

◎投資信託にかかる主な留意事項

- 投資信託は、株式および公社債等値動きのある証券に投資しますので、組入株式や組入公社債等の価格の下落ならびにそれらの発行会社の倒産または財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、これらに加え外貨建資産を保有する場合、外国為替相場が当該資産の通貨に対して円高になった場合には、基準価額が下落し損失を被ることがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは投資信託をご購入のお客様が負います。
- リスクは上記に限定されるものではありません。投資信託の取得のお申し込みにあたっては、必ず当該商品の投資信託説明書(目論見書)を販売会社でお受け取りになり、「投資リスクおよび留意点」等、内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。
- 投資信託には、「お申込み時」、「ご換金時」、「保有期間中」にご負担いただく手数料等の諸費用が発生します。費用は投資信託によって異なります。詳しくは、当社までお問い合わせください。
- 投資信託は、預金、保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 金融商品取引業者以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

ラッセル・インベストメント証券投信投資顧問株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 196 号

加入協会 日本証券業協会、(社)投資信託協会、(社)日本証券投資顧問協会